

保護者の
みなさまへ

個別の教育支援計画

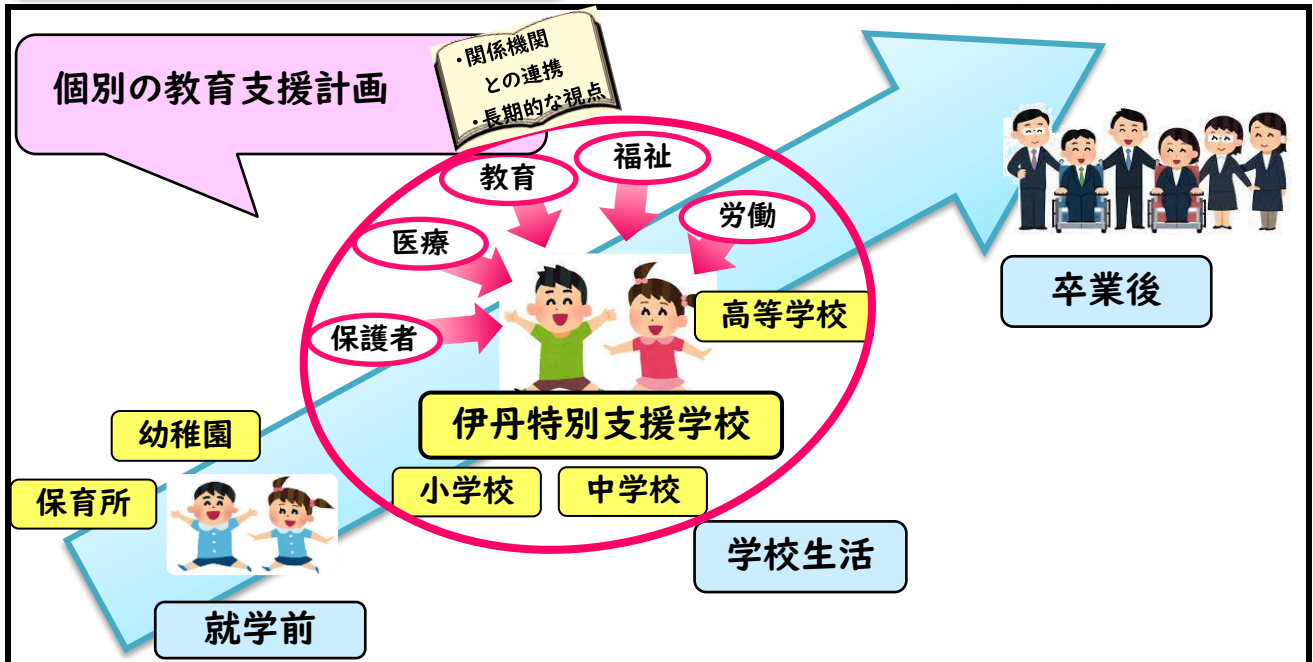
～ 一人ひとりのよりよい支援に向けて ～

「個別の教育支援計画」とは

一人ひとりのお子さんについて、保護者と教育・福祉・医療・労働等の関係機関が連携して、長期的な視点で就学前から学校卒業後までの一人ひとりのニーズに応じた支援を効果的に実施するための計画です。



「個別の教育支援計画」のイメージ



「個別の教育支援計画」の作成

「本人・保護者の願い」や本校の担任、教育・福祉・医療・労働等の関係機関との連携をふまえて作っていきます。作成は担任が中心となって行いますが、その際、懇談等において保護者の方と十分に話し合い、お子さんのよりよい支援を考えながら進めていきます。評価や次年度への課題についても保護者の方と意見交換をしながら行います。ご協力よろしくお願いします。

「個別の教育支援計画」の活用

必要に応じて次の話し合いや連絡・連携のために活用していきます。

- 懇談会などで保護者の方と担任との話し合いに使います。
- 学年や学部、その他校内の関係者による話し合いに使います。
- 校内の関係者と教育・福祉・医療・労働等の関係機関による話し合いに使います。
(療育相談、PT・OT・ST相談、課題学習相談、からだの学習会 等)



一人ひとりのお子さんの支援の実態やニーズに応じて「個別の教育支援計画」を活用し、情報を共有したり、望ましい支援の在り方を具体的に検討していきます。5月の懇談会で担任と保護者の方で支援内容等を話し合い、その活用について確認します。個人情報の保護については十分に配慮し、お子さんのよりよい支援のために活用していきます。ご協力よろしくお願いします。

また、保護者の方にもコピーをお渡しますので必要に応じて、保護者の方と関係機関による話し合い等にお使いください。年度途中に追加でコピーが必要な場合、お申し出いただきましたらお渡します。

「個別の教育支援計画」の内容

表紙 (厚紙)

様式1 フェイスシート

様式2 支援計画

様式3 実態

様式4 別紙

・療育歴、通院歴
服薬状況、手帳等
最新版

・本人・保護者の願い
・長期目標(3年間)
・合理的配慮
・現在の関係機関
一年に一枚

・健康、身辺自立、
運動・動作、コミュニ
ケーション等の実態
最新版

・様式1～3に書き
きれない情報
最新版

- 3年毎に長期目標を新たに設定し、作成していきます。(小学部1～3年、4～6年、中学部、高等部)
- 原本(表紙が厚紙)は学校に保管し、個人懇談(5月・2月)で確認していただいた後にコピーをお渡しします。コピーは、最新のものを手元に置いて、過去のは処分していただいて構いません。
- 小学部3、6年、中学部3年、高等部3年の年度末に、3年間の支援の記録として原本をお渡しします。お渡しした原本は、ご家庭でサポートファイルに綴じてください。

「個別の教育支援計画」の年間スケジュール

4月	○記入していただいた「本人・保護者の願い」の用紙を回収します。
5月 懇談会	○支援内容等を保護者の方と話し合い、活用について確認をします。
6月	○コピーを保護者の方にお渡しします。
9月 懇談会	○保護者の方と支援・指導経過等の話し合いをします。
2月 懇談会	○支援内容の結果や評価等を保護者の方に説明し、次年度の申し送り事項について話し合いをします。
3月	○原本を保護者の方にお渡しします。(小学部3、6年、中学部3年、高等部3年) ○コピーを保護者の方にお渡しします。(小学部1、2、4、5年、中学部1、2年、高等部1、2年) ○次年度に向けて「本人・保護者の願い」の用紙を配布します。

サポートファイルについて

- 本校では、保護者の方が関係機関と連携する際にサポートファイルを積極的に活用していただきたいと考え、サポートファイルをご家庭で保管していただいています。
- 本校からお渡りする「個別の教育支援計画」「個別の移行支援計画(高等部)」「個別の指導計画」や、福祉機関、医療機関等から受け取ったお子さんの支援に関する大切な書類などを、サポートファイルに綴じてください。関係者の方にお子さんの情報を伝える際に、サポートファイルをご活用ください。
- 転出時、卒業時に、サポートファイル内の資料の整理をお手伝いさせていただきます。